

大学番号 私立190

注1

設置年度 令和 2年度

計画の区分：大学の収容定員に係る学則変更

認可

鈴鹿医療科学大学 看護学部 看護学科

注2

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人鈴鹿医療科学大学

令和3年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名	法人事務局企画広報課
職名・氏名	ヤマサキ オサム 山崎 頌
電話番号	059-383-8991
（夜間）	なし
e-mail	kikaku@suzuka-u.ac.jp

- (注) 1 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和3年度の履行状況報告書の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。
- 2 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きに旧名称を記載してください。
- 例) ○○大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
①看護学部看護学科	
2. 既設大学等の状況	5
3. 附帯事項等に対する履行状況等	7

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人鈴鹿医療科学大学

(2) 大学名

鈴鹿医療科学大学

(3) 調査対象大学等の位置

白子キャンパス

〒510-8670

三重県鈴鹿市南玉垣町3500番地3

(本部・千代崎キャンパス)

(〒510-0293)

(三重県鈴鹿市岸岡町1001番地1)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(タカギ ジュンイチ) 高木 純一 (令和元年6月19日)		就任(平成19年3月26日) 再任(平成23年5月30日) 就任(平成27年6月19日) 再任(令和元年6月19日)
学長	(トヨダ ナガヤス) 豊田 長康 (令和3年4月1日)		就任(平成25年4月1日) 再任(平成27年4月1日) 再任(平成29年4月1日) 再任(平成31年4月1日) 再任(令和3年4月1日) (3)
学部長	(オオニシ カズコ) 大西 和子 (令和2年4月1日)		就任(平成26年4月1日) 再任(平成28年4月1日) 再任(平成30年4月1日) 再任(令和2年4月1日)
学科長	(ゴウラ ジュンコ) 郷良 淳子 (令和2年4月1日)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 令和2年度に報告済の内容 → (2)

令和3年度に報告する内容 → (3)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
- ・対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の 名称(学位)	設置時の計画								定員変更年度	学生募集の停 止について	備 考
	修業年限	入学定員		編入学定員		収容定員					
		変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後				
看護学部 看護学科 学士(看護学)	4年	80人	100人	0人	0人	320人	400人	令和2年度	新規入学者を 募集中		
区 分	対象年度	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		平均入学定員 超過率	開設年度から 報告年度まで の平均入学定 員超過率
		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	80人 (-) [-]	80人 (-) [-]	100人 (-) [-]	100人 (-) [-]	1.06倍		1.08倍		1.06倍	-1倍	
志願者数	409 (-) [-]	- (-) [-]	472 (-) [-]	- (-) [-]	443 (-) [-]	- (-) [-]	461 (-) [-]	- (-) [-]			
受験者数	407 (-) [-]	- (-) [-]	461 (-) [-]	- (-) [-]	438 (-) [-]	- (-) [-]	459 (-) [-]	- (-) [-]			
合格者数	186 (-) [-]	- (-) [-]	198 (-) [-]	- (-) [-]	224 (-) [-]	- (-) [-]	230 (-) [-]	- (-) [-]			
B 入学者数	83 (-) [-]	- (-) [-]	88 (-) [-]	- (-) [-]	106 (-) [-]	- (-) [-]	108 (-) [-]	- (-) [-]			
入学定員超過率 B/A	1.03		1.10		1.06		1.08				

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の名称、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は、令和2年度定員変更の4年制の学科の場合ですが、変更年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 ・ 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。
 ・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ () 内には、編入学の状況について**外数**で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分)を設けている場合に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入**してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には、標準修業年限における入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。

2 既設大学等の状況

大学の名称	鈴鹿医療科学大学				学生募集停止学科数	2	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科数	0	備考			
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	入学定員超過率				平均入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の学科のみ)	開設年度	
					H30年度	R元年度	R2年度	R3年度				
	年	人	年次人	人	倍	倍	倍	倍	倍	年度	年度	
保健衛生学部	4	360	-	1440	1.09	1.09	1.11	1.06	1.08	-	平成3	
放射線技術科学科	4	100	-	400	1.24	1.19	1.19	1.16	1.19	-	平成3	
医療栄養学科	4	90	-	360	1.13	1.11	1.06	1.13	1.10	-	平成3	
管理栄養学専攻	4	40	-	-	1.25	1.15	1.05	1.00	1.11	-	平成23	
臨床検査学専攻	4	50	-	-	1.04	1.08	1.08	1.24	1.11	-	平成23	平成30年度 定員変更 (10)
理学療法学科	4	-	-	-	1.15	-	-	-	-	-	平成14	平成31年度学生募集 停止
リハビリテーション学科	4	80	-	320	-	1.10	1.13	1.00	1.07	-	平成31	平成31年度設置
理学療法学専攻	4	40	-	-	-	1.12	1.07	1.02	1.07	-	平成31	
作業療法学専攻	4	40	-	-	-	1.07	1.20	0.97	1.08	-	平成31	
医療福祉学科	4	60	-	240	0.96	0.88	0.96	0.83	0.90	-	平成16	
医療福祉学専攻	4	30	-	-	0.76	0.90	0.60	0.60	0.71	-	平成25	
臨床心理学専攻	4	30	-	-	1.16	0.86	1.33	1.06	1.10	-	平成25	
鍼灸サイエンス学科	4	30	-	120	0.70	1.13	1.26	1.16	1.06	-	平成25	
医用工学部	4	70	-	320	1.24	1.12	0.98	1.18	1.13	-	平成3	
臨床工学科	4	40	-	160	1.32	1.25	1.05	1.27	1.22	-	平成3	
医用情報工学科	4	-	-	-	1.13	0.96	0.90	-	-	-	平成3	令和3年度学生募集 停止
医療健康テクノロジーサイエンス	4	40	-	160	-	-	-	1.10	1.10	-	令和3	令和3年度設置
薬学部	6	100	-	600	1.08	1.06	0.90	0.78	0.98	-	平成20	
薬学科	6	100	-	600	1.08	1.06	0.90	0.78	0.98	-	平成20	
看護学部	4	100	-	400	1.03	1.10	1.06	1.08	1.06	令和2	平成26	
看護学科	4	100	-	400	1.03	1.10	1.06	1.08	1.06	令和2	平成26	定員変更 (20)
大学全体		640	-	2760	-	-	-	-	-	-	-	収容定員は全学部全 学科、令和3年度の 入学定員×修業年限 の数値。

大学の名称		鈴鹿医療科学大学大学院				学生募集停止学科数		0		平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数		0		備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	入学定員超過率				平均入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の学科のみ)	開設年度				
					H30年度	R元年度	R2年度	R3年度							
医療科学研究科	年	人	年次人	人					倍						
医療科学専攻 (修士課程)	2	35	-	75	-	-	0.96	0.70	0.83		平成22				
医療科学専攻 (博士後期課程)	3	30	-	60	-	1.20	0.00	0.60	0.60		平成22				
薬学研究科	4	5	-	15											
医療薬学専攻 (博士課程)	4	2	-	8	1.00	1.00	1.50	0.00	0.87		平成26				
大学院全体	-	37	-	83	-	-	-	-	-	-	-				

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。(専攻科及び別科を除く)。
・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
・本年度ACの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

3 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
認 可 時 (令和元年度)	増加後の収容定員及び実習科目単位数に見合った臨地実習施設の確保に努めること。また、計画に記載された助教・助手の増員について、確実に確保できるよう努めること。	2020年度から入学定員を100名（20名増）に増員したが、基礎看護学分野において、計画通り看護体験実習を1年次後期に1週間実施する。これまでと同様に4病院で実習を行うが、そのうち3病院が実習病棟を増やし、実習指導体制を整え受け入れ準備をしている。また、大学側として実習指導者（非常勤講師）2～3名増の指導体制で実習を行う。教員増については、予定通り基礎看護学分野に本年4月から助教1名を採用している。（2）	すでに学生増員に対する4年間の実習施設の承諾を得ているため、基礎看護学実習においては、2021年度も2020年度と同じ体制で行い、2022年度からの各看護学分野実習においては、後期に集中させる実習計画通りに進める予定である。また、教員増においては、予定通り2021年度と2022年度に助教2名、助手2名の採用を予定している。（2）
	遵守事項	2020年度は106名の新生を受け入れ、そのうち3名が進路変更により退学になったが、103名の学生が予定の授業科目・基礎看護学実習を終了し、2年次に進級した。教員増については、2020年4月から助教1名と助手1名（2021年度から助教）、2021年4月から助教1名を採用している。（3）	基礎看護学分野において、2021年度は2020年度と同じ体制で行う。他の看護学分野においては、2021年度から2年次生はカリキュラム変更に伴った授業科目のスケジュールに沿って講義・演習を行っている。2022年度からの実習においては、学生数の増加と3年次後期に集中させることを前提に、追加施設を含め実習施設と実質的な交渉を行い、すでに了承を得ている。また、教員増においては、2022年度に助手の採用を予定している。（3）
設置計画履行状況 調 査 時 (平成2年度)	特になし		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
- ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。